

平成30年9月27日(木)

まかせて会員・どっちも会員対象

## 第2回スキルアップ講座

ファミサポの活動で一番大切なことは、  
預かったお子さんの安全を守ることです。

### ～より安全に・より安心な活動を行うための研修会～



より安全により安心して活動を行うために、また、より安心して利用をしていただくために、活動中の事故を未然に防ぐ取り組み、万が一事故が発生した場合の対処方法について再確認するための研修会を行いました。グループワークやロールプレイを行い、会員同士の交流の中で学びを深めました。その様子をご報告します。



#### ヒヤリハットの検証



ファミサポの活動で、「ヒヤリ」「ハット」した事例をもとに、『対応策』『原因』『予防策』を話し合いました。

**事故が発生しないように、未然防止の活動に力を入れることが、子どもと両会員にとって最も大切であることを再確認しました。**

この取り組みをフィードバックし、会員全体の安全意識の向上につなげていきたいと思えます。



#### 危険予知トレーニング



室内で過ごす子どものイラストを見て、危険が潜む場所や想定される事故を見つけ、対策を考えました。ワークシートの欄いっばいに様々な意見が出て、どのグループも活発な話し合いが行われました。

自分では気づかなかった意見に気づいたり、グループで情報を共有できたり、危険に対する感受性や問題解決のスキルが向上しました。



#### 緊急時の対応



緊急連絡体制の確認を行い、重大事故発生に備え、マニュアルを基に119番通報のロールプレイを行いました。

指令員、子ども、まかせて会員に扮した実演では、アドリブにも臨機応変に対応し、迫真の演技を披露して下さいました。

緊急時に備え、皆さん真剣に取り組んでおられました。



#### ～参加者アンケートより(抜粋)～

- 危険について改めて注意点や予防対策を考えさせられた。
- ワークショップ、ロールプレイ、実践があって自分の事として理解が深まった。
- 他のまかせて会員さんの経験や工夫されていることを聞けて、とても参考になった。
- ヒヤリハットの事例がとても参考になった。
- 交流もできて良き時間だった。様々な情報交換もできて満足。
- 南海トラフが発生すると言われて中、日頃から意識しておく必要があると感じた。

今回は、援助活動中の自然災害についての詳しい話はできませんでしたが、預かりの現場で地震から子どもを守るための注意事項や、災害伝言ダイヤル171の使い方等のプリントも配布しました。ご希望の方はお声がけください。

ご多用の中、参加して下さった皆さん、ありがとうございました。

今後もリスク対応への取り組みを継続して行い、皆さまの安全・安心な活動をサポートしてまいります。